



学力を向上させる 保護者の姿勢

お子さんの顔を見て、会話していますか？
お子さんの話を、最初から否定しないで聞いていますか？
お子さんの話を、最後までさえぎらずに聞いていますか？
うなずいたり、受け止めの言葉を発したりしながら聞いていますか？

学力を向上させる 魔法の言葉

「どうしたらいいかな？」
自分で解決できるように問いかける
「どうして、
そう考えたのかな？」
なぜ、どうしてと、考えを深めさせる
「～ということは～だね」
自分の考えを言葉で表現できるように支援する

学力を向上させる 家庭生活のヒント

- 国語 身の回りの言葉の成り立ちや使い方について話し合ってみる
「ニュースでよく使われた『付度（そんたく）』って、そんなに悪い意味なの？」
算数 家庭生活の中で、算数を使う場面を意図的に取り入れてみる
「200g入り500円と300g入り700円の同じパスタがあるけど、どっちが得かな？」
理科 日常の出来事について、科学的な言葉を使って説明させてみる
「家のお風呂に入ったら、湯船の下の方がぬるくなっていたのはどうしてかなあ？」
社会 社会の出来事について、なぜ、どうしてと、話し合ってみる
「どうして消費税を上げる必要があるのかなあ？ 他国ではどうしてるの？」
英語 外国の音楽や映画など、外国語に触れる機会を多くしてみる
「借りてきたアニメのDVD面白かったね。2回目は英語で観てみようか？」



生活習慣

学校の授業

学校の宿題

学校から出される課題



自分で考えて
取り組む課題



自主学習

家庭学習は、子供の「もっと学びたい！」という『やる気』を引き出し、学力をぐんぐん伸ばします。学ぶことへの関心が高まり、自ら学ぶ姿勢や自信、達成感をもつことができます。さらに、見方・考え方が養われて、見直す力や自己管理能力も身に付きます。

そこで、本校では「学びのすすめ」を作成し、家庭での学習環境づくりや保護者の関わり方、生活リズムなど、子供がすすんで学びに向かい、学習習慣を定着させるポイントをまとめました。このリーフレットは、その概要編です。

まずは、「**学び＝楽しい**」と子供に実感させることが第一歩です。さあ、始めましょう！

たっぷり睡眠



家庭学習の重要性

学力向上の決め手は、ズバリ「家庭学習」!!

- 家庭学習は、自分から学ぶ第一歩
- 自分に合った学習内容・方法でできる
- 特に低学年では、毎日の練習量がそのまま反映される
- 毎日の学習 → 高得点 → 自信・意欲・チャレンジ精神
- 復習することで授業の内容を定着させることができる
- 学校の授業を活かすことができる つまずきに気付く
- 学習習慣を身に付けると学習時間を確保できる

1日30分でも365日続けると約180時間
6年間で約1,100時間 ←年間授業時数より多い

未来へ歩き始めよう



新しい生活様式で

グッドモーニング 60分

登校する60分前に起きると...

- 朝の時間に余裕が生まれて
- ・朝食をゆっくり食べるようになる
- ・排便が促される
- 朝の光を浴びると「セロトニン」がたくさん出て
- ・目覚めがすっきりする
- ・集中力が上がる
- ・活動に適した体になる

気力と集中力 学力と体力が向上

- 頭が、すっきりした状態で、勉強に集中できる
- 元気に遊んだり、運動したりすることができる
- 夜も早く寝て、睡眠の質が高くなる

検温・マスク

すっきり目覚め



期待される効果

良い習慣が、良い結果を招く

【子供】

- ・学ぶ力が付く → **学力**
- ・勉強グセが付く → **学習習慣**
- ・勉強の要領が身に付く → **見直す力**
- ・自主性、創造性がアップする → **学習の定着**
- ・時間を効率よく使えるようになる → **自己管理能力**
- ・学びに向かう力が養われる → **勉強好きになる!!**

【保護者】

- ・家族のコミュニケーションのきっかけになる
- ・子供の学習段階を把握できる
- ・子供のコンディションが把握できる

習慣は、同じ事の繰り返しの繰り返しによって定着する

ゆったりのおんびり



その気にさせる学習環境

子供が勉強したくなる環境とは

【個室】

- 干渉されず集中しやすい
- ×ゲームや雑誌等の誘惑も多い

【居間】

- わからないことがあるとすぐに聞ける
- 家族と同じ空間で時間を過ごす＝子供に安心感

集中するための「家庭学習の約束」

- ・静かな場所で、机の上には学習用具だけを置く
- ・マンガやゲームなど余計な情報が目に入らないようにする
- ・テレビや音楽を聴きながら...「ながら勉強」をしない
- ・背筋を伸ばして正しい姿勢で、ていねいに正しく書く

心も身体も元氣アップで

学力向上



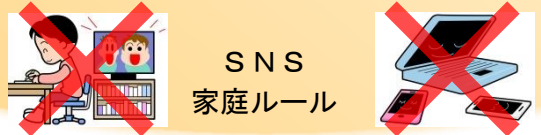
勉強グセが付く生活リズム

習慣化の第一歩は保護者の意識と働きかけ

- ① 子供が学校から帰ってきたら、今日の様子について会話し、最後に宿題は？と問いかける
- ② 子供は、「あ、そうだ、宿題があった」と思い出して... → 宿題があったらやる、家に帰ったら勉強する、やるのが**当たり前という意識**を持つようになる
- ③ ポイントは、歯磨きのように、生活習慣の一部にすること → 決まった時刻や夕食前等の決まったタイミングで開始

学年×10分が学力アップの基礎体力

家庭学習でなりたい自分になる



SNS 家庭ルール

自信があふれる声かけ

勉強好きになるか... 勉強嫌いになるか...

- ① 勉強嫌いになるケース 頭ごなし
- ×「勉強しなさい」「早くしなさい」「まだやらないの?」
- ×「そんなのもわからない? どうしてできないの?」
- やる気が失せて嫌な気分 勉強 = 苦痛 = 嫌い
- 「へえ、自分から勉強してるんだ。偉いね。」
- 「あなたならできるよ」「がんばって」 → **子供は、ほめられるのが大好き。**うれしくなって、自信とやる気が湧いてくる。

ほめられ認められる→充足感・安心感

元氣いっぱい



ふじみ寺小屋補習教室

土曜補習の参加で苦手克服

コグトレで認知力集中力